サポートします!治療と仕事の両立支援

① 両立支援とは、事業場において治療が必要な病気を抱える労働者が、業務によって病気を増悪することがないよう、事業場において適切な就業上の措置を行いつつ、治療に対する配慮をすることにより就業の機会を失わせないようにすることです。

治療と仕事の両立を支援することは、事業者にとっても労働者にとってもメリットがあります!

事業者のメリット

- ★ 労働者の「健康確保」の推進
- ★ 継続的な人材の確保
- ★ 労働者のモチベーションの向上による 人材の定着・生産性の向上
- ★「健康経営」の実現
- ★ 多様な人材の活用による組織や事業の 活性化

労働者のメリット

- ☆ 治療に関する配慮が行われることによる 病気の増悪の防止
- ☆ 治療を受けながらの仕事の継続
- ☆ 安心感やモチベーションの向上
- ☆ 収入を得ること
- ☆ 働くことによる社会への貢献

誰でも病気になる可能性があります。
突然、がん等の病気になると治療や仕事についての不安は、いろいろです。

治療と仕事の両立支援

治療をしながら働き続けたい!でも不安・・・ 職場の人に負担をかけるので仕事を辞めようか? 病気のことを職場にうまく伝えられない 病気になった社員への対応について教えてほしい 治療中なのにこのまま働いてもらっていて大丈夫? 両立支援制度を整えたいが、どのようにすればよいか

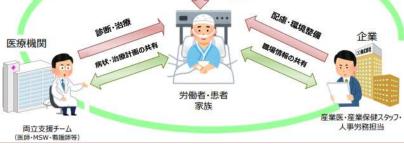
② 治療を続けながら、仕事を続けるため、当センターができる支援があります!(無料)



共有し、仲介・調整の役割を担う



両立支援促進員(保健師、社労士等)が事業場を訪問 し、制度の導入支援や患者(労働者)と企業との間の 個別調整支援を行います。



病気になったからといってすぐに仕事を辞める必要はありません。 仕事を辞める前に 気軽にご相談を!

③ 相談窓口はこちら

| 場所 | 開 催 日 | 予 約 先 |
|----------------------------------|------------------------------|--|
| 三重産業保健総合支援センター | 面談:予約制 電話相談:平日 8:30~17:15 | TEL:059-213-0711 (電話相談は予約不要) |
| 三重大学医学部附属病院 がん相談支援センター | 毎月第4木曜日 13:00~15:00 | TEL: 059-232-1111(代表) リボンズハウス 月曜日〜金曜日 9:00〜16:00 |
| 鈴鹿中央総合病院 患者支援センター | 随時開設 (相談者の希望により日程調整) | TEL: 059-384-2226 月曜日~金曜日 9:00~16:00 |



三重産業保健総合支援センター

TEL:059-213-0711 FAX:059-213-0712

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目191番4 三重県医師会館5階 URL:https://www.mies.johas.go.jp E-mail: ryoritsushien@mies.johas.go.jp